ＪＨＦ理事会議事録

日　時：　２０２４年2月６日(火)　　１８：００～１９：３０
場　所：　ＪＨＦ事務局会議室(北区中里１－１－１－３０１）/ZOOM 会議

１．議長・議事録作成人指名

議長：　濱田　革　　議事録署名人：出席理事監事全員

２．定足数確認

出席者：出席【理事】　芦川雄一郎
オンライン（ZOOM）　竹村治雄　　橋田明夫　　濱田　革
山口隆文　　安田英二郎
【監事】　オンライン（ZOOM）　岩村浩秀
（出席理事６名　今理事会は定足数を満たし成立した）

３．理事・監事の一言

芦川副会長：年度末に近づき事務局業務の手伝いをしている。
竹村理事：直前に決まったが１月１４日に朝霧でＪＨＦ安全セミナーを開催し盛況だった。事務局システム改修について後で報告する。
濱田理事：１月安全セミナーの手伝いをした。準備期間が短かったがフライヤーが多く集まり有意義な内容だった。
安田会長：色々問題は増やさないようにお願いしたい。
山口理事：教員スクール事業委員会、理事会で決めたＪＨＦ主催の教員検定、上級タンデム検定、更新講習会を九州で実施した。ディスカッションも出来て意見も聞けた。
岩村監事：会長の一言で、新しい考え方が理事会でも出て反発が起きるのは仕方ないが丁寧な説明は必要である。

４．審議事項

第４-１号議案　ＪＨＦにおける諸規定作成管理規程、技能証規程の一部改正について

竹村理事より、上級タンデム検定細則改正に伴い今迄細則はどのような管理になっていたか確認し、諸規定作成管理規程と技能証規程を一部改正する制度委員会案について説明があり決議した。

出席理事全員（議長を除く５名）の賛成で承認

・ＪＨＦ技能証規程ハンググライディング編
・ＪＨＦ技能証規程パラグライディング編
・ＪＨＦ技能証規程別紙（申請料等一覧）
・ＪＨＦにおける諸規定作成管理規程

を一部改正した。

第４−２号議案　一般財団法人日本航空協会表彰への推薦について

竹村理事より、一般財団法人日本航空協会（以下ＪＡＡ）が毎年「空の日」に航空宇宙に関して発展に寄与した方を表彰している。世界的に有名なイベントであるX-Alpsへ出場しＪＨＦも支援をした江本悠滋氏を「空の夢賞」へ推薦したい。見事ゴールしＴＶにも特集された。チームでの推薦にするか、江本氏個人の推薦にするか。

議長（濱田理事）：チームを推薦したい。

出席理事全員（議長を除く５名）の賛成で承認

令和６年度日本航空協会表彰候補者としてX-Alpsへ出場した江本悠滋氏を「空の夢賞」へ推薦することを承認した。

議長（濱田理事）：山口理事、竹村理事で推薦文書案作成をお願いする。

５．協議事項

５−１　２０２４年度事業計画について

安田会長：２０２４年度はウエザーニューズの内藤邦裕氏に会員向けセミナーの依頼をして承諾をもらっている。費用、時期は未定である。２０２４年度にやりたい事業があったらご意見を出して欲しい。

竹村理事：委員会には未確認であるがセミナーを事業計画に入れて開催したい。他に郵便料金値上げもあり、会費値上げをせずにやっていけるシステムのオンライン化を考えている。

議長（濱田理事）：ハングパラ振興委員会で現在のフォトコンテストとは違うことを始めたい。

山口理事：上級タンデムテキストを予算化して作る。

安田会長：システム改修は１年では終わらないが全体像や予算を考えていきたい。

５−２　学生大会について

安田会長：学生が卒業しても辞めて欲しくない。学生フライヤー連盟（以下学連）と会談をした際、大会のようなイベントが出来ないか意見が出た。ＪＨＦ主催で学連が運営し、大会規模は小さくてもノービスパイロット以上が参加出来るような競技はどうか。

山口理事：ＪＨＦ主催で開催して事故の対応等は大丈夫か？学生なので保護者も関係し主催をすると責任を取ることになる。

安田会長：安全性は考えないといけない。学連と卒業した人が参加したくなる大会はどうしたらよいか、具体的には各競技委員会と学連で話し合って欲しい。

山口理事：学連だけでなくアンダー２５の大会枠組みを作ってやれば分かりやすい。

濱田理事：ハングは競技委員会主導でノービスパイロットクラスの指導、大会を進めている。パラはＪ２リーグも高齢化しており若手競技育成は進んでいない。競技委員会に若手補助を依頼するのは難しく感じるので役割分担をはっきりさせたい。

安田会長：まず各競技委員会に相談してください。

５−３　ＪＡＡ航空スポーツを広めるイベントについて

竹村理事より、ＪＡＡと航空スポーツ団体で啓蒙普及のために「航空スポーツを広める会議」を開催しており、３月３０日に東京都港区「三田図書館イベント」開催決定の説明があった。ＪＡＡからは夏のイベントでハンググライダーＶＲと展示があったので、今回はパラグライダーで考えて欲しいとのこと。ＶＲ体験、ハーネスとシミュレーターはどうか、パネル展示にするか。

安田会長：パラはゴーグルだけだとゲーム感覚になる。グライダーは展示出来ないか。
議長（濱田理事）：札幌のイベントでパラグライダーのシミュレーターとポットハーネスを使って乗ってもらった。それでもイメージは掴める。
竹村理事：ＪＡＡへ予算も確認して進める。

６．報告事項

６－１　システム改訂について

竹村理事より、事務局システムについての説明、郵便料金値上げもありオンライン会員証等の構想の説明があった。スクール向けの機能についても順次考えていきたい。
議長（濱田理事）：スクールへのメリットやエリア管理にも詳しい人を関係者に入れたらどうか。
竹村理事：ボランティア募集ではどうか考えたい。

６－２　予算実績表

６－３　技能証発行数、フライヤー会員数

予算実績表、会員数、技能証発行数を報告した。

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。（出席理事）

理事

芦川雄一郎　印

竹村治雄　　印

橋田明夫　　印

濱田　革　　印

安田英二郎　印

山口隆文　　印

監事

岩村　浩秀　印

議事録作成人：桜井加代子